

市民グループ、新庁舎の住民投票条例制定訴え

四国新聞 2012/12/07

東かがわ市の12月定例議会は6日、本会議を再開。市民グループが直接請求した新統合庁舎建設の是非を問う住民投票条例案について、請求代表者が意見陳述を行い、同案を総務文教委員会に付託し散会した。

市民グループ「統合新庁舎建設を考える会」の田中隆司代表は「分庁舎体制に市民は慣れている」「分庁舎の方が災害時のリスクを分散できる」などの理由から、「無駄のない庁舎のあり方を検討するべきだ」と主張。7千人余の署名が集まったことを踏まえ、「市民の声を反映してほしい」と条例制定を訴えた。

議案は7日に行われる同委員会で、参考人や発言を求める委員外議員を交えて審議される見通し。